

出雲市消防本部からのお知らせ

～住宅用火災警報器を設置されているお宅へ～

取り付けただけではだめです！！

日ごろのチェックやお手入れでさらに安全に！

もしものために、警報器が鳴った場合のために正しい対処法を知っておきましょう！

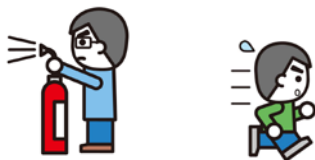
火災のとき



火災であれば、大声で周りの人に火災であることを知らせ、119番通報をしましょう。



小さい火であれば消火を行い、消火が出来なければ、避難をしましょう。



火災ではないとき（誤発報などのとき）

- ① 火災でない湯気や煙などを感知した場合
 - ② センサー部分にホコリや虫が付着した場合
 - ③ 煙式殺虫剤などを使用した場合
 - ④ 電池が切れた場合
- が主な原因として考えられます。



対処方法としては・・・

まず、誤発報であることを確認しましょう。

誤報が確認できたら

- ① の場合、換気をして湯気や煙を外に出す
- ② の場合、センサーの部分を掃除しましょう
- ③ の場合、煙式殺虫剤を使用する場合は、煙が入らないようビニール袋で覆うか、警報器を一時的に外し、終わったらもとに戻しましょう。
- ④ では警報器を取り外し、電池を交換しましょう
警報音を止めるには、警報音停止のボタンを押す、ひもがついているものはひもを引くと一時的に警報音は止まります。

定期的に作動確認し、 音を聞きましょう！

- ボタンを押す、又はひもを引いて作動確認します。



ピーピーピー
火事です！

- 定期的に作動確認をしましょう。
- 定期的に家族で火災時の警報音を聞いてみましょう。

音が鳴らない場合は？

- 電池がきちんとセットされているかご確認ください。
- それでも鳴らない場合は「電池切れ」か「機器本体の故障」ですので、取扱説明書をご覧ください。

汚れた時の お手入れの仕方

- 汚れが付着した場合は、家庭用中性洗剤を浸して十分に絞った布で軽くふき取ってください。



- ベンジンやシンナーなどの有機溶剤の使用や、水洗いは絶対にしないでください。
- お掃除の方法は機種によって違いますので取扱説明書をご覧ください。

お問い合わせなどについては、最寄りの消防署へご連絡下さい。

消防本部・出雲消防署（21-2119（代表））出雲西消防署（43-8119）
平田消防署（63-5519）大社消防署（53-2373）斐川消防署（72-0800）
佐田分署（84-0915）多伎分署（86-2149）